第2740地区 創立／1990年9月29日 認証／1990年10月22日

佐世保中央ロータリークラブ週報

会長：西村 浩輝／副会長：山瀧 正久／幹事：野村 和義

2013～2014年度RIテーマ
ロータリーを実践し
みんなに豊かな人生を

2013～2014 年度クラブスローガン

『淡々とロータリーを楽しむ』
ありがとうの心で

〒857-0872長崎県佐世保市上京町3-2セントラルホテル佐世保419号室 TEL.0956-25-5595 FAX.0956-25-3445 Mail.chuo-rc@theia.ocn.ne.jp

本日の出席率８７．１７%: 会員数３９名・出席３２名・欠席５名・出席規定免除会員（２） ２名・ビジター２名
前々回の修正出席率１００%: 出席２４名・メークアップ１２名・出席規定免除会員（２） ２名

会長挨拶／西村 浩輝君



皆さんこんにちは。本日は2013年度－2014年度国際ロータリー第2740地区 塩澤恒雄ガバナー公式訪問例会です。塩澤恒雄ガバナーおかえりなさい。川﨑伸一ガバナー補佐、先週に続きご来訪ありがとうございます。森幸雄地区編集長ご来訪ありがとうございます。佐世保中央ロータリークラブ全会員で「お・も・て・な・し」をさせていただきます。佐世保中央ロータリークラブでは3つの指針を淡々と進めていく事を決めています。その一つ、会員増強を目標にしております。新しい仲間と一緒に「淡々とロータリーを楽しむ」ありがとうの心で を実践していきたいと思っております

今日は塩澤恒雄ガバナーにお願いがあります。新入会員の岡田文俊君へのロータリー会員章をつけていただくことをよろしくお願い致します。今年度のロンD. バートン国際ロータリー会長のテーマ「ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を」にチャレンジすること、ロータリーの襟ピンを身につけることを選択しました。これからどうするかは私達も含め、岡田文俊君次第です。改めて塩澤恒雄ガバナーに襟ピンを付けていただくこのセレモニーに立ち会えることに感謝し、今後も会員増強にチャレンジしていきたいと思います。ありがとうございました。

本日のビジター紹介

佐世保南ロータリークラブ	江原 康彦様
佐世保西ロータリークラブ	富村 健様

Report 幹事報告／野村 和義君

1．例会変更
ありません。

2．来　信
・国際ロータリー
ザ・ロータリアン2013年9月号
・佐世保西ロータリークラブ
第4回市内ロータリークラブ会長･幹事会議事録
・佐世保東南ロータリークラブ
クラブ現況及び活動計画書･前年度活動実績報告書

3．伝達・通知
・明日、9月20日（金）第1回指名委員会、明後日9月21日（土）は本年度第1回中央会が開催されます。
・例会前に行われたガバナーとの会長・幹事・会長エレクトとの懇談会において、ガバナーよりロータリーカードの推進をお聞きしました。

committee 委員会報告

坂井智照 クラブ管理委員会　ロータリー情報
本年度7月1日をもってロータリーの綱領がロータリーの目的に変わりました。

ロータリーの綱領

ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹育成することにある。
1、奉仕の機会として知り合いを広めること。
2、事業及び専門職務の道徳的水準を高めること。あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること。そしてロータリアン各自が、業務を通じて社会に奉仕するために、その業務を品位あらしめること。
3、ロータリアンすべてが、その個人生活、事業生活および社会生活に、常に奉仕の理想を適用すること。
4、奉仕の理想に結ばれた、事業と専門業務に携わる人の世界的親交によって国際間の理解と親善と平和を推進すること。

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある

週報製作：会報・出席委員会／池永 隆司、長富 寿人、牟田 憲市、鶴田 明敏、古川 直記、糸瀬 新

第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

糸瀬新 中央会幹事
2013年～14年度第1回（第109回）中央会の案内
日時 9月21日（土）12時10分集合
場所 佐世保カントリー倶楽部
＊表彰式及び懇親会
日時 9月21日（土） 19時
場所 水月

新入会員の紹介
岡田 文俊君
勤務先；有限会社 岡田金物店
役職；代表取締役
職業分類；不動産賃貸
家族；夫人と2女



「只今、 竹本様、 指山様からのご紹介で入会させていただくことになりました。岡田文俊でございます。昭和25年生まれの、少し年取った新人ですがよろしくお願い申し上げます。 先ほど坂井委員長がご報告されたロータリーの目的、 意義ある事業と社会生活の2点を中心に自己紹介させていただきます。

事業である岡田金物店は祖父が昭和30年代に創業し、 現在に至っております。 実業から離れておりますが、 古い家の名を今後も残せるよう頑張っているところです。

社会生活では、 昭和47年に田辺製薬株式会社に入社し、幸運なことに十数年、 出身地の長崎佐世保で営業の仕事をさせていただきました。 ご来賓の塩澤ガーバナーや福田先生にもその節は大変お世話になりました。 その後20年間東京や大阪に勤務し沢山の絆を作れました。 会社を定年後、 一昨年帰郷し、 充電しておりました。 そこでお誘いを受け、 再び前進をとの思いで参加させていただきました。 新しい絆を作り、貢献していきたいと存じます。 右も左もわかりませんので、 厳しくご指導ご鞭撻賜りますようお願いします。
本日はどうもありがとうございます。

(^_^) ニコニコボックス

国際ロータリー第２７４０地区ガバナー 塩澤恒雄様
佐世保中央ロータリークラブは私のロータリアンとしてのスタートであり、思い出深いクラブです。本日はよろしくお願い申し上げます。

佐世保西ロータリークラブ 富村健様
お世話になります。

西村浩輝会長・山瀧正久副会長・野村和義幹事
お忙しい中、例会にご出席頂き誠にありがとうございます。また、本日は塩澤恒雄ガバナー、川﨑伸一ガバナー補佐、森幸雄地区編集長他佐世保西ロータリークラブ富村健君のご来訪を心より歓迎申し上げます。それと本日ご入会されました岡田文俊君の今後のご活躍を会員一同ご祈念申し上げます。本日は塩澤ガバナーの卓話を心行くまで、ご堪能頂きますようよろしくお願い申し上げます。

長富寿人様・牟田憲市君
塩澤恒雄ガバナーのご来訪を心より歓迎申し上げます。

岡田文俊君
今日よりお仲間になります岡田文俊です。新しい一歩を踏み出します。前進出来ますことを深謝します。

竹本慶三君・橋口佳周君・指山康二君・北島事務局員
佐世保北高同級生の岡田文俊君の佐世保中央RCの入会おめでとうございます。岡田君の入会で中央RC、増々賑やかになりますよ！ちなみに北島事務局員の旦那さんも北高の同級生ですのでニコニコしました。

会員一同
本日は塩澤恒雄ガバナー公式訪問並びに岡田文俊君の入会を歓迎して、全員ニコニコ致します。

井上亮君
9月12日に二人目の孫が生まれました。女の子です。今年中にもう一人生まれる予定です。

本日の合計	45,000 円
本年度の累計	293,000 円

本日の卓話

■ 塩澤恒雄ガ ナ ー公式訪問例会 ■

塩澤恒雄 ガバナー



私の出身は長野県の飯田市というところです。私が卒業しました飯田東中学校は当時1000名以上の生徒がいましたが、今は過疎化が進み、250名程度まで減少しているようです。 高校卒業後、文科系の学部を志望し、東京大学を何度か受験しましたが、最終的には親戚の強い薦めもあり、長崎大学の医学部へ入学

することになりました。これが、私と長崎の初めての繋がりとなりました。卒業後、佐世保と五島にて勤務医を経験しました。

佐世保で勤務医をしていた時に佐世保中央ロータリークラブのチャーターメンバーになりました。これが私とロータリーの最初の出会いになります。その後、平戸で開業することになり、平戸ロータリークラブに移籍することになります。 ところで、私の故郷である飯田氏は、2027年に開通予定のリニア中央新幹線の駅が近くに設置される可能性があり、関心が高まっていることころです。是非皆さんも長生きをして利用して欲しいと思います。長生きと言えば、長野県は長寿日本一の県です。私の3つのキーワードは、「思いやり」「明るさ」「健康」ですが、まさに長野県は「健康」の県です。長野県は、昭和40年の調査では、平均寿命は男性9位、女性26位と決して現在のような長寿県ではありませんでした。特に脳卒中における死亡者が全国1位と、大変不名誉な状況でした。そこで、地域を挙げて、塩分の摂取量を抑える等の生活習慣病対策を講じたこと、また、公民館の数を増やしたり、ボランティアへの参加を促したりと、生活に「生きがい」を求める取り組みを推進したことが、長寿日本一に良い影響を与えたと思います。ちなみに野菜摂取量も長野県は1位です。ぜひ皆さんも意識してみてください。

最後にポール・ハリスのことについてお話しします。ポールは3歳のとき、父の破産のため、祖父母に預けられることになりました。生涯を通じて、両親の愛情にこそ恵まれなかったものの、決して不遇な少年時代を過ごしたわけではありません。ニューイングランドの素朴で信仰心の篤い清教徒に囲まれて育った環境に加えて、厳格であり、かつ愛情溢れる祖父母の存在は彼の人格形成に大きな影響を及ぼしました。ポールの少年時代の逸話は負けん気、冒険心、不屈の闘志を物語るエピソードで満ち溢れています。

しかし、持ち前の正義感から大学で退学処分を受けるなど、自由奔放な性格が、祖父母
に大きな悲しみを与え、世間の人に顔向けできない結果を招いたことを悟ったポールは、人に信頼に応えることの重要さを深く悟り、このことを契機に、利発でわんぱくな少年は理性と責任感ある青年に変身していったのです。1889年にオハイオ州立大学法学部に入学し、卒業と同時に弁護士試験にも合格します。その後、「5年間くらいは、一カ所に定住しなで各地を廻り、あらゆる事を経験する」ことを決心しました。波瀾万丈な生活は学生時代に留まらず、1891年の夏より、アメリカ全土とヨーロッパを放浪する冒険の旅が始まったのです。

ポールはカムリー・バンクの自宅で、この世を去りました。彼の遺体は、遺言によって、終生の友であり、ロータリー運動の良き理解者だったシルベスター・シールの隣に眠り、その墓石には、彼が一生をその活動に捧げたロータリーのマークが刻まれています。二つの墓石の間には、記念碑と歴代RI会長の名前が刻まれた遊歩道が作られ、ブルー・アイランド・ロータリークラブがその管理をしています。









SAA：馬場貴博君
次回例会／９月２６日１２：３０～
次回献立／海鮮ちらし、肉うどん、小鉢